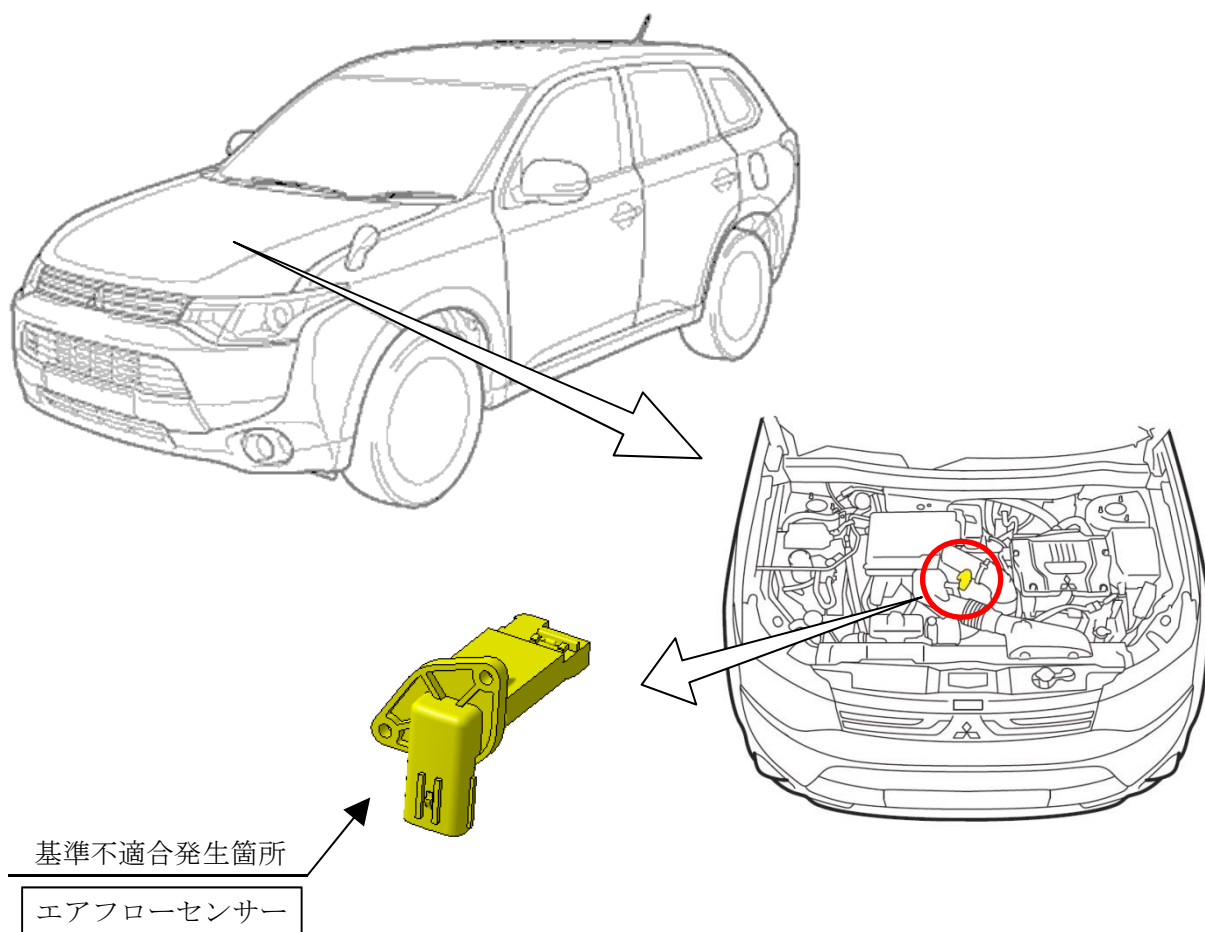


改善箇所説明図



エアフローセンサーにおいて、硫化腐食耐性の評価が不十分なため、吸気系ゴムホースから発生した硫黄ガスにより、内部の抵抗が腐食し断線することがある。そのため、EVシステム警告灯が点灯し、フェールセーフにより走行出力が制限され、さらにエンジンが始動しないおそれがある。エンジンが始動しない場合、充電が行われなため、そのまま走行を続けると、バッテリー残量が無くなり、走行不能となるおそれがある。

改善の内容

全車両、エアフローセンサーを対策品と交換する。

注：図中の 内は、交換する部品を示す。

識別：エアフローセンサーの上部取付けスクリュー頭部に、白または黄色ペイントを塗布する。